



「恋人の聖地」の銘板をお披露
目する桂さん(左)と平山市長

「恋人の聖地」で出会いを 立佞武多広場 県内で初認定

五所川原市の立佞武多広場が、プロポーズにふさわしいロマンチックなスポット「恋人の聖地」として、NPO法人「地域活性化支援センター」（静岡市）に選定された。全国で126か所目。県内では初めて。

4日に立佞武多広場で式典が開かれ、ファッションデザイナーでセンター理事の桂由美さんが、銘板を平山誠敏市長に手渡した。桂さんは「少子化は大きな問題。その前に非婚化、晩婚化をなんとかしないと。結婚は素晴らしい。立佞武多

広場がロマンチックな広場になってほしい」と期待を込めた。平山市長は「多くの人が訪れ、多くのカップルが誕生することを祈りたい」と応じた。銘板は同広場に仮設置され、来年度にモニュメントを建てて埋め込まれる予定だ。